



海浜美化シンポジウム

2019年
2/16

<守りたい海・子どもたちの未来のために>



道民カレッジ連携講座「海浜美化シンポジウム2019」は札幌市環境プラザ・環境研修室にて35名ほどが参加して行われました。今回は4名のパネリストを迎えシンポジウムとしました。当会の水崎会長が「マイクロプラスチックの脅威」と題して世界的なマイクロプラスチックから自然環境を守る取り組み、私たちの健康に及ぼす影響などを講演して頂きました。

続いて舞道家で舞道場渦・UZUを主催している菊澤 好紀氏が「旅と水の行方ーインド、ガンジス川からー」と題して自分の



旅したルートと経緯(I.インドの人口と環境汚染状況、II.バラナシ 宗教と環境汚染、III.ダラムサラ、リシケシ、IV.山での水の供給、沢水や滝、井戸など)をインドの地図や映像を使って現地環境汚染の実態を報告しました。次に國田 瞳氏が「子供たちの未来に、私たちの出来ること」と題して海浜美化活動に参加してから気づいたこと、私たちが出来ることは何か?について発表しました。最後に中根恵美子当会事務局長が「北海道周辺の海ゴミの現状と対応について」と題し、海のプラスチックゴミや漂着船などの情報を報告し、海の環境を守るにはまず各人がプラごみを家から適切に回収することが大事であると締めくくりました。最後の質疑応答では菊地氏にインドについての質問が殺到し、参加者はインドの話が特に面白かったと感想がありました。

菊澤 好紀氏

(舞道家、舞道場 渦 UZU 主催)



國田 瞳氏

(元中学校養護教諭・アーティフィシャルフラワー講師)



海浜美化フォーラムの歴史

2003年より毎年1回、計17回開催。述べ1085人が参加し、環境について学んできました。

第10回(2012.2.18) 50名 「漁場環境の保全について」 石川清氏、「海、知られざる世界」 藤田尚夫氏

第11回(2013.2.23) 45名 「森・川・海のつながりー劣化と復元の歴史」 中村 太士氏

第12回(2014.2.22) 40名 「流木は どんなんもの？」 齋藤 直人氏

第13回(2015.2.28) 45名 「海は広いな大きいな…は今」 小林 三樹氏

第14回(2016.2.13) 40名 「豊平川あってのまち・札幌」 小林 三樹氏

第15回(2017.2.18) 50名 「海獣トドを守るという願い」 藤田 尚夫氏

第16回(2018.2.17) 50名 「きけ！わだつみの声」 藤田 尚夫氏



NPO法人 北海道海浜美化をすすめる会